

平成18年度 安平町自治会長等会議



町長挨拶（抜粋）

これから総合計画や財政計画の策定により、安平町の将来を担っていく方向性を見出していきたい。

地方を取り巻く環境は依然厳しく、地方交付税をめぐる制度改正を含めどう取り扱っていくか、地方主権で行っていくためにも、しっかりと財政制度を見極め、安定した財政基盤を確立していきたい。

これからの時代は、行政や企業がそこに住んでいる地域のみなさんと協力しながら、新しいまちづくりに取り組んでいかなければならない。

町としても、「町民の目線に立った、町民のために働く役場づくり」に努め、「笑顔」と「ぬくもり」をキーワードとし、「暮らしと笑顔が広がるぬくもりと活力と躍動のまち」という基本テーマを掲げ、それぞれの地域の潜在的な能力を秘めた人材や資源を活用し、新たな安平町というまちづくりを展開していければと考えており、地域コミュニティの基盤とも言える自治会・町内会等がまとまって、地



域づくりに取り組んでいただきたいと望むところでありますが、時間をかけて再編されていければとも考えています。本日は、行政からの協力依頼や皆様方からの要望ご意見も出ていますが、有意義な会議にしたいと思っています。

協力依頼及び周知事項

情報課

地域情報化実態調査について

町広報紙の配布にあわせ、地域情報化実態調査というアンケート調査を実施する予定です



このアンケート調査は、安平町における情報化を計画的に推進し、地域の活性化に役立てるために行うもので、調査対象は安平町全戸とし、「広報あびら」の配布日にあわせて配布を予定していますので、配布について特段のご協力をお願いします。

福祉課

日本赤十字社員・社費募集に係る協力依頼について

平成18年度は旧町のままの方法により募集を行います。早来地区は7月25日から1ヶ月間を募集期間として自治会へ依頼しており、来年度以降については全て自治会、町内会等へ協力依頼したいと考えていますので、ご理解とご協力をお願いします。

なお、追分地区の日赤奉仕員については、安平町赤十字奉仕団追分分団として、早来地区と同様に奉仕活動の実施に向けた検討協議を今後進めます。